

# 安全データシート (SDS)

## 1. 製品及び会社情報

製品名 : エクセレンス 0 (1Liter,)  
会社名 : 株式会社オートビジネス  
住所 : 兵庫県神戸市灘区友田町 1-5-5  
TEL : 078-858-9901  
FAX : 078-858-9904  
製作日 : 2024 年 7 月 25 日

## 2. 有害性、危険性

有害性, 液体 : 3  
皮膚腐食性/刺激性 : 2  
深刻な眼損傷性/眼刺激性 : 2  
特定標的臓器毒性 (中枢神経系) : 3  
使用上の注意を含む警告表示項目



信号 : 警告

注意喚起語 : 危険

**H315:** 皮膚刺激の原因になる恐れがある。

**H319:** 目への刺激を引き起こすことがある。

使用上の注意:

予防策

P233: 容器を密閉してください。

P264: 取り扱い後に手をよく洗ってください。

P280: 保護手袋、保護衣類、保護眼鏡、顔面保護具、マスクを着用してください。 対応

P301+P310: 飲み込んだ場合、直ちに医師の診断を仰いでください。

P302+P352: 皮膚に接触した場合石鹼と水で十分に洗ってください。

P303+P361+P353: 皮膚又は髪の毛に付着した場合、汚染された衣類を脱いで。皮膚を水で洗ってください。

P332+P313: 皮膚刺激が生じた場合、医学的な措置・アドバイスを求めてください。 P370+P378: 火災の場合、泡または粉末消火器、炭酸ガスで消火してください。 保存

P403+P235: 換気がよい所に保管して低温を維持してください。

P405: 密封して保存してください。

廃棄

P501: 関連法規に明示された内容に従って内容物、容器を廃棄してください。

### 3. 構成成分の名称及び含有量

化学物質名 **C.A.S. No.** 含有量 水 **7732-18-5 40-60%** 酸化アルミニウム **1344-28-1 30-50%** グリセリン **56-81-5 <5%** ホワイトミネラルオイル **8042-47-5 <3%** 水素化精製質留出油 (石油) **64742-48-9 <10-30%**

### 4. 応急処置

目に入った時 : 大量の流水で 20 分以上目を洗ってください。

目の刺激が続く場合、医学的な診断、手当てを受け、緊急医療措置を受けてください。皮膚に接触した時: 皮膚や髪に付着した時は、石鹼と水で洗い、汚染された衣類を脱いでください。吸入した時 : 新鮮な空気の場所に移動し、直ちに医師の手当てを受けてください。誤飲の場合 : 無理に吐かせず、医師の手当てを受けてください。

### 5. 火災時の措置

#### 適切な消火剤

粉末、二酸化炭素、水、耐アルコール性泡状の消火剤を使用してください。  
乾燥した砂または土を使用して空気を遮断し、消火してください。

#### 自然発火温度

資料なし。

引火点 :  $\geq 95^{\circ}\text{C}$  [test method: tagliabue closed cup]

[Details: Conditions: Flame applied at 2 degree intervals]

可燃性下限(LEL) – 0.80%

可燃性上限(UEL) – 6.00%

#### 科学物質から出る特定有害性

高温で分解されると毒性ガスが発生します。  
加熱されると容器が爆発します  
一部は燃えられるが容易には引火しない。  
非引火性、物質自体は燃えないが加熱時分解し腐食性/毒性を発生する

#### 火事鎮圧時着用する保護具及び予防措置

救急者は適切な保護具を着用してください。  
地域を外れて安全距離を維持しながら消火してください。  
危険しないと火事地域から容器を運びください。  
タンク火事時消火が鎮圧された後にも多量の水で容器を冷やしてください。  
タンク火事時大規模火事の場合、無人消火装備を利用してください。不可能な場合、さがってくだ

## さい。 6. 漏出時の措置

### 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

- 粉塵、ガス、ミスト、蒸気、スプレーの吸入を避けてください。
- 漏出時は保護具で予防措置をとり直ぐに拭取ってください。
- 汚染地域を隔離してください。
- 出入りする必要がなく保護装備を備えない人は入らないでください。
- すべての着火原は除去してください
- 適切な保護服を着用せずに、破損された容器や漏出物に直接触れないでください。

### 環境に対する注意事項

- 漏れ出した物質の下水、排水溝、低地への流出を防止してください

### 浄化及び除去方法

- 不活性物質(例えば乾燥な砂又は土)で漏れた物を吸収して産業廃棄物用の容器に入れてください。液体の漏出物を吸収して汚染された地域を洗剤と水で洗ってください。
- 多量の漏出時には、液体漏出物と距離を取り、溝を作ってください。
- 少量の漏出時には、砂などの非可燃性物質で吸収して容器に入れてください。

## 7. 取り扱い及び保管方法

### 安全な取り扱い要領

- 粉塵、ガス、蒸気の吸入を避けてください。
- 取り扱い後には扱い部位を徹底的に洗ってください。
- この製品を使用する時には、飲食や吸入をしないでください。
- 屋外または換気がよいところでのみ取り扱いしてください。

### 安全な保管方法

- 容器は換気の良い場所にしっかりと密閉して保管してください。
- 直射光線を避けて保管し、容器を加熱しないでください。

## 8. 暴露防止及び保護具

### 目/顔の保護

- 目に蒸気やガス、スプレーの接触を避けるための推奨方法：保護メガネ、マスク
- ### 皮膚の保護

- 皮膚への接触を避けて作業服や手袋を着用する。

### 呼吸器の保護

- 使用時にガスや、ミストを吸入しないようにマスクを着用して適切に換気をする。この製品の使用時に、飲食や喫煙をしない。

## 9. 物理科学的な性質

臭い、色、性状

若干のにおい、オートミール色、クリームタイプ液体

自然発火温度：

資料なし。

引火点： $\geq 95^{\circ}\text{C}$

沸点： $100^{\circ}\text{C}$

可燃性下限-LEL：0.80%

可燃性上限-UEL：6.00%

粘度：7000-9000cps (20°C)

蒸気圧：1.00 [Ref std:AIR=1]

比重：1.00-1.15[Ref std:WATER=1]

PH：8.0-9.0

融点： $0^{\circ}\text{C}$

水との溶解度：溶解性がある。

## 10. 安定性及び反応性

安定性：安定される。

加熱で容器が爆発します。一部は燃えるが容易に引火しない。非引火性、物質、自体は燃えないが加熱時分解して腐食性/毒性を発生する。

火事時刺激性、腐食性毒性ガスが発生します。

この製品に生じる危害要素

### 物質状態

一酸化炭素 燃焼中発生

二酸化炭素 燃焼中発生

## 11. 毒性に関する情報

暴露で起こり得る情報

吸収した時：刺激性、目眩、眠気、頭痛、方向感覚喪失。

経口摂取時：刺激性、吐き気、頭痛、目眩、方向感覚喪失。

皮膚に接触した時：皮膚に軽微な刺激、アレルギー反応の可能性。

目に付着した時：目に軽微な刺激、充血の可能性。

## 12. 環境に及ぼす影響

生態毒性情報：資料なし。

化学的分解情報：資料なし。

### **13.廃棄上の注意事項**

内容物及び容器を地方または国の規則に従って廃棄してください。

### **14.輸送上の注意**

弊社の製品は IATA 法に対する違反はありません。

### **15.適応法令**

資料なし。

### **16.その他の参考事項**

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新たな知見によって改定される事 があります。また、注意事項は通常の取り扱いを対象にしたものであって、特殊な取り扱いの場合には十分な安全 対策を実施の上ご利用ください。

この製品の使用者は製品と関連された特許など、所有権を尊重して現行法規を厳守する責任が有り

ます。 .